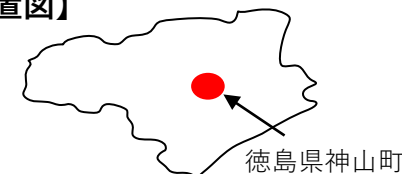


「すだち」産地を支える次世代人材の育成とスマート農業を活用した新規就農者の誘致

徳島県神山町では、特産品「すだち」の生産を支える次世代の農業人材の育成に向け、NPO法人・町・JA・県が連携し、サポート体制を強化。この取組では、小規模で狭小な水田における離農の課題に対応するため、休耕田を果樹園に転換し、スマート農業機器であるラジコン草刈機や貯蔵用冷蔵庫の導入を行い、実践的で魅力的な農業研修環境を整備。これにより、新規就農者の定着を目指す。

【位置図】



取組前

里山みらいでは、耕作ができなくなったすだち畑を借り受け、農業研修生を2年掛けて育て、専業農家として栽培に取り組んでもらっている。
令和元年から新規就農者の育成を行っているものの、近年では研修生の申し込みが少なく、研修生の確保が課題であったことが取組を行うきっかけ。

取組内容

広報素材の作成: すだちの魅力や生産者の生活を紹介する動画や冊子、WEB記事を作成（就農相談の年間目標：10名）。

研修施設の整備: すだちの冷蔵貯蔵技術を学べる3坪の冷蔵庫及び園地での作業効率を向上させるためのラジコン草刈機を導入し、先進的な農業技術を実践できる環境を整備。



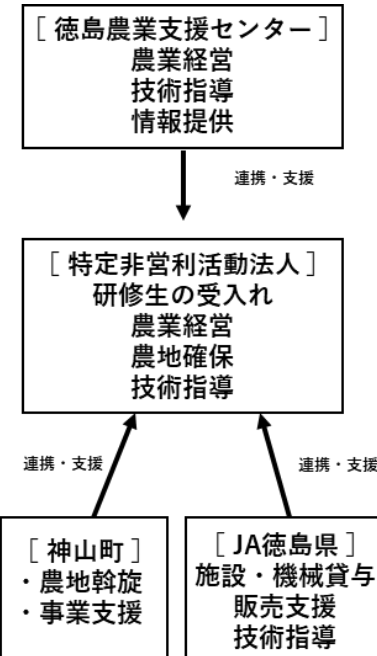
取組後(成果)

【成果と目標】

成果: 動画やSNSなどを活用した広報活動による誘致体制を構築、2名から就農相談を受けた。ラジコン草刈機の導入により、作業効率が120%向上。冷蔵庫の整備により、出荷日数が30日伸びた。

今後の目標: 本事業の実施年度に1名の研修生を受け入れた。今後3年間で計6名の新たな新規就農を目指し、さらなる産地の維持と拡大を図る。

【誘致体制】



新規就農者や研修生の声

ラジコン草刈機を導入したことで、作業負担が大きく減りました。
実践的な冷蔵貯蔵技術を学ぶことができ、就農後の経営に自信を持つことができました。

新規就農者誘致環境整備事業 活用年度：令和7年度

【問合せ先】徳島県庁 経営推進課

TEL：088-621-2422

E-mail：keieisuishinka@pref.tokushima.lg.jp